

今回の学校だよりでは、5月から6月の学校行事等について紹介したいと思います。
生徒総会(5/31)を体育館で行いました。全校生徒が集合しての開催は3年ぶりです。生徒会本部役員、議長、各常任委員会の代表の生徒が中心になり、本年度の活動計画等について議事を進めました。生徒会や各常任委員会からは具体的な取組も提示されました。内容をよく理解し、全校生徒で協力して取り組んでもらいたいと思います。



6月に入りオープンスクール(6/1)を実施しました。たくさんの保護者の皆さんにご参観いただきありがとうございました。午後からは3年生と保護者の方を対象とした進路講演会も行いました。今回は県立の五條高等学校と磯城野高等学校から先生を招き、講演していただきました。五條高校は人工芝グラウンドや陸上競技全天候型レーンがあるなど、施設が充実しているところがポイントでした。磯城野高校は農業系の4学科(8コース)と家庭科系の3学科(うち1学科は2コース)があり、専門性の高い勉強ができ、資格も取得できるところがポイントであると感じました。どちらの高校も本校の先輩が進学しています。自分が進学を考えている高校については、実際に進学している先輩にアドバイスをもらい「生の声」を聞くのも大切だと思います。本校進路指導主任からも、進路についての心構えや本年度の年間計画を説明してもらいました。3年生は保護者の方としっかり話をし、自分の進路を決定してほしいです。

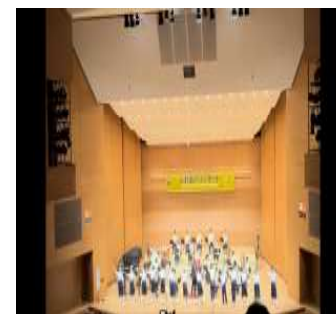
※ 高校の様子は各高校のホームページからご覧になれますので、高校の名前を入力して検索してください。写真、動画もアップされ、学校の様子を知ることができます。ご活用ください。

教育実習(5/29~6/16)が始まりました。今年度は将来、教員を志望する7名の本校卒業生が実習を行っています。教科は国語、社会、数学、英語で担当教員の指導の下、各教科の授業を中心に教員としての経験を積んでいきます。実習生の皆さんには3週間ですが「教師」という仕事のやりがいなどを感じて欲しいと願っています。



ここ数年、教員を志望する学生が減ってきており、教員採用試験の倍率も低下しています。原因はさまざまですが、教員の仕事量や勤務時間の長さなど、教員の負担が大きいことが原因だといわれています。特に勤務時間に関しては、中学校では部活動指導も含めて時間外勤務も多くあります。私は教員となり30年以上が過ぎました。「しんどさ」もありましたが、子どもや保護者の方から受けた感謝や、感動といった教員としての「やりがい」も多く感じてきました。この先、教員を目指す人にとってこの仕事をもっと楽しく、働きがいのある仕事になればと感じています。時間外勤務の見直しや部活動の地域移行といった「教員の働き方改革」も進んでいます。保護者の皆さまにもご理解いただきたいと思います。

先日(6/3)香芝ライオンズクラブ主催の「ふれあいコンサート」に招待してもらいました。本校の吹奏楽部が演奏をしてくれました。1年生部員のダンスが初々しい感じでした。運動部では先週末(6/10、11)を中心に第32回香芝市総合体育大会がおこなわれました。7月には県総合体育大会も実施されます。この後、夏に向け、部活動の大会が続きます。3年生の皆さんにとってはこれまで頑張ってきた成果を発揮する舞台でもあります。出場する選手や応援の人も含め、悔いの残らないよう精一杯頑張りたいです。皆さんの活躍を楽しみにしています。



東風(こち)、次回に続く

